

理論編

第1章 説明文

- 1 指示語・接続語……………4
- 2 段落の要点・段落相互の関係……………12
- 3 要旨……………20

第2章 論説文

- 4 事実と意見……………28
- 5 段落の要点・構成……………36
- 6 論旨……………44
- 7 1・2章のまとめの問題……………52

第3章 小説文

- 8 あらすじ・場面・情景……………58
- 9 心情……………66
- 10 主題……………74

第4章 随筆文

- 11 情景・心情……………82
- 12 表現の特徴・考え方……………90
- 13 主題……………98
- 14 3・4章のまとめの問題……………106

第5章 詩歌

- 15 形式・特色・技法……………112
- 16 主題・鑑賞……………118

第6章 古典

- 17 古典の読み取り1……………124
- 18 古典の読み取り2……………132

- 19 5・6章のまとめの問題……………140

第7章 文法・語句・資料問題・表現

- 20 文法……………146
- 21 語句……………154
- 22 資料の活用……………162
- 23 作文・表現の型……………168

演習編

第8章 説明的文章の演習

- 24 説明文の演習……………174
- 25 論説文の演習……………180

第9章 文学的文章の演習

- 26 小説文の演習……………186
- 27 随筆文の演習……………192

第10章 詩歌の演習

- 28 詩・短歌・俳句の演習……………198
- 29 詩歌と鑑賞文の演習……………204

第11章 古典の演習

- 30 古文・漢文の演習……………210
- 31 古典と解説文の演習……………216

第12章 文法・語句・資料問題・表現の演習

- 32 文法の演習……………222
- 33 語句の演習……………226
- 34 資料の活用の演習……………230
- 35 表現の演習……………234

総合問題

- 付録―古典の知識……………244

指示語・接続語

学習のねらい

- ・ 指示語の示す内容を捉える。
- ・ 接続語を捉える。

例題

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。  
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

20 15 10 5

ポイント

指示語の示すものの捉え方

(1) 指示語のすぐ前の部分に注目して探す。↓あとにある場合もあるので注意

- ① 文章中の語句を指す場合……一般的パターン
- ② 文章中の一文を指す場合

③ いくつかの文のまとまりや段落全体を指す場合

④ 文章から読み取れる意味内容を指す場合

(2) 読み取った指示内容を指示語と置き換えて読み、

文脈(意味)が通るかどうか確認する。

① 文章中から書き抜いて答えられる場合

② 文章中から書き抜くだけでは答えられない場合

・ 最後の部分を直す。 ・ 語句の順序を変える。

・ 文章中の表現を使ってまとめ直す。

ここをチェック

- 設問のしかたにヒントがある。
- 書き抜きなさい。
  - 書き抜くだけで答えられる。
- 文章中の言葉を用いて答えなさい。
  - 書き抜くだけでは答えられない。

接続関係の種類と接続語

(1) 順接 ……前の事柄を原因・理由とする事柄があとに続く関係

↓だから・したがって・そこで など

(2) 逆接 ……前の事柄と逆になるような事柄があとに続く関係

↓しかし・ところが・けれども など

(3) 説明 ……前の事柄を説明・補足する事柄があとにくる関係

↓たとえば・なぜなら・つまり など

(4) 対比・選択 ……前の事柄とあとの事柄を比べたり、どちらかを選んだり

する関係 ↓または・あるいは・それとも など

(5) 転換 ……前の事柄を打ち切って話題を新しく始める関係

↓ところで・さて・では・ときに など

(6) 並立・累加 ……前の事柄にあとの事柄を並べたり、付け加えたりする関

係 ↓また・および・そして・しかも など

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。  
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(正高信男「考えないヒト」より)

40

35

30

25

□(1) □A・□Bにあてはまる接続語として最も適切なものをそれぞれ次

から選び、記号で答えなさい。

ア または イ しかし ウ そのうえ

エ さて オ だから

□(2) ———線①「それ」が指している内容を十字以内で書きなさい。

□(3) ———線②「その変異」とは、どのようなことを指していますか。次の文の□にあてはまる内容を四十五字以内で書きなさい。

・食事に際し、□のような食物の味わい方の違い。

### 解法

(1) 空欄の前後の内容を正しく読み取って、文脈を整理してみる。

A：前の文には「むろん、他の地域のニホンザルは決してそんなことはしない」とある。これは、さらに文脈をさかのぼると、幸島の一頭のサルが始めたイモを海水に浸して食べる行動が、集団に伝わり、世代を超えて継承されていることについて述べたものとわかる。あとの文には「幸島のサルには文化があるとたいへん話題となった」とある。前の部分で述べられている幸島のサルだけに見られる行動によって、「幸島のサルには文化がある」と判断されているのである。つまり、前の部分の内容を理由・原因として、あとの文の内容が成立しているのである。

B：前の文および段落では、サルやチンパンジーに見られる「文化」的行動の例について述べている。あとの文では「人間の文化と一線を画す」として、サルやチンパンジーの行動は文化とはいえないという考えを述べている。前後が対立する逆接の関係になっている。

#### 着眼点

※接続語の問題は、前後の文脈を整理して考える。

(2) 指示語の前の部分に注目する。

……「これ」(＝前の部分で述べられているサルの行動)を「人間の文化」と対等とみなすつもりはない……

……萌芽的な側面を有していることはやはり事実……  
 ↓「それは何かという」と…… ↓「萌芽的な側面」に必要な言葉を補って答える。

(3) 「変異」とは「違い」であることに注目して、空欄部に入る内容を考える。  
 ・前の部分で、違いとして説明されている、日本人とインドやインドネシアの人の食事の際の行動を具体的にまとめる。

#### 着眼点

※指示語の指す内容は、指示語と置き換えて文意が通るようにまとめる。

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。  
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

25 20 15 10 5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。  
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

50 45 40 35 30

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。  
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(加藤秀俊「人生にとって組織とはなにか」より)

□(1) A [ ] D にあてはまる言葉として最も適切なものをそれぞれ次から選び、記号で答えなさい。

- ア たとえば
- イ しかし
- ウ つまり
- エ なぜなら
- オ ましてや
- カ だから

A [ ] B [ ] C [ ] D [ ]

□(2) —線①「その」が指している部分を文章中から十五字で書き抜きなさい。


□(3) —線②「それ」は、何を指していますか。文章中の言葉を用いて書きなさい。


□(4) —線③「それ」が指している部分を文章中から探し、初めと終わりの五字を書き抜きなさい。


□(5) —線④「そこ」は、何を指していますか。最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 単純な生き物とは言えない人間たちが集まって出来上がった村落共同体。

イ サルよりはさらに進んだ知恵も技術もあり、感情をもっている人間の群れ。

ウ 多様な人間たちが、一人の優れたリーダーにより統率されている秩父の山村。

エ 慣習を守りながら、みなが無言に合意することで生活を送っている群落。

□(6) —線⑤「組織者」とありますが、どういう人ですか。「組織を」に続く形で、これより前の文章中から六字で書き抜きなさい。

組織を


□(7) —線⑥「それ」が指しているものを文章中から五字で書き抜きなさい。


□(8) E にあてはまる言葉を文章中から二字で書き抜きなさい。


□(9) —線⑦「ちゃんとした柱をたてた住居群の跡がはっきりしていた」とありますが、これは何が行われていたことを示していますか。文章中から四字で書き抜きなさい。


□(10) この文章の内容と合わないものを次から一つ選び、記号で答えなさい。  
 ア 島としての決断を独裁的に行うのが酋長である。  
 イ 日本の村は、人類がつくった組織の一つである。  
 ウ 縄文後期にすでに「村」ができていたことは、遺跡から推測できる。  
 エ どんなに未開社会でも、どんなに小さな集団でも、組織が存在する。


2

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。  
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

25 20 15 10 5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。  
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

55 50 45 40 35 30

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。  
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(平野啓一郎「私とは何か」より)

(注) アイデンティティ：自分が自分であること。自己同一性。

感投詞：感動詞のこと。

アイデンティティ・クライシス：アイデンティティの危機。

□(1) A ~ C にはあてはまる接続語として最も適切なものをそれぞれ次から選び、記号で答えなさい。

- ア そして
- イ すると
- ウ なぜなら
- エ そこで
- オ ところが
- カ しかも

A [ ] B [ ] C [ ]

□(2) —線①「それ」とありますが、何を指していますか。文章中の言葉を用いて二十字以内で書きなさい。


□(3) —線②「自分の本領」とありますが、何を表していますか。十五字以内で書きなさい。


□(4) —線③「私はちょうど霧の中に閉じ込められた孤独の人間のように立ち竦んでしまったのです」とありますが、この一節に共感している筆者の学生時代はどのような状態でしたか。これより前の文章中からひと続きの三文で探し、初めの五字を書き抜きなさい。


□(5) —線④「そんな仕事」とありますが、どのような仕事ですか。十五字以上二十字以内で書きなさい。


□(6) —線⑤「アイデンティティの動揺」とありますが、どういうことですか。最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 「本当の自分」とは自分の思い込みに過ぎないことに気づき、心理的に混乱すること。

イ 自分が思う「本当の自分」と他人が思う「自分の印象」とが合わずに思い悩むこと。

ウ 「本当の自分」に合った居場所が見つからず、かりそめの自分でごまかしていること。

エ 自分が思う「本当の自分」の姿に自信が持てなくなり、不安な気持ちになること。

[ ]

□(7) —線⑥「その両方の可能性」とありますが、「その両方」とはどのようなことですか。四十文字以内と三十文字以内で説明しなさい。





次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。  
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

25 20 15 10 5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。  
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

50 45 40 35 30

